

調査研究報告書第30号

供覧

付
52.9.14
調査研究部

近代学校体制の成立と終焉の論理

昭和47年度

職業訓練大学校

近代学校体制の成立と終焉の論理

— 日米近代学校体制成立の比較制度史的研究を通じて —

研究担当者 木 村 力 雄

目 次

序論 近代学校体制の終焉と職業訓練

- I) 職業訓練は何故技能労働者の教育・訓練
を中心に制度化されたのか 2
- II) 教育の制度化の順序 — 複線型学校体制
の成立と職業訓練 — 4
- III) 複線型学校体制の克服 — 近代学校体制
の成立と職業訓練 — 6
- IV) わが国における工業技術教育の制度化と職業訓練 9
- V) 近代学校体制の成立及び終焉の論理と職業訓練 14

本論 近代学校体制の成立と終焉の論理

- 日米近代学校体制成立の比較制度史的研究を通じて —
はじめに — 課題と方法 — 17
- I) 日米両国における近代学校体制確立のための青写真
— 明治5年(1872年)の「学制」と1779年のジェファソンの
教育法案 — 21
- II) アメリカにおける近代学校体制成立の論理 — ジャクソン流
リベラリズムによるジェファソン流リパブリカニズムの克服 — 28
- III) 日本における近代学校体制成立の論理
 - 1) 「学制」における近代学校体制観とフルベッキ、森
及びマーレイ 38
 - 2) 田中による「学制」の否定とジャクソン流のリベラリズム 51
- IV) 英文要約 59

The Theories of the Formation and the End of
the Modern School System

— A Comparative Study of the Formation of the
Japanese and the American Modern School System —

- I. The Blueprints to organize the Modern School System
in Japan and in the United States
- II. The Theories of the Formation of the Modern School
System in the United States
- III. The Theories of the Formation of the Modern School
System in Japan

(1972)

by Rikio Kimura

Published by

The Institute of Vocational Training

Tokyo